

2023年10月14日

**2024年度**  
**城西大学大学院経営学研究科**  
**第一次入学試験問題**  
**小論文及び基礎学力検査（90分）**

**注意事項**

1. 試験開始の合図があるまで、この問題を開かないでください。
2. 問題冊子は本紙を含めて7枚、解答用紙は4枚です。ページの脱落等に気づいた場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。  
問題・解答用紙の汚れ等に気づいた場合にも、同様に知らせてください。
3. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
4. 監督者の指示にしたがって、解答用紙の1枚目に受験番号・氏名を記入してください。
5. 解答にあたっては、電卓や携帯電話などの電子機器は使用しないでください。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

2023 経営学研究科

問題 I 次の文章のカッコ内に入る最も適切と思われるものを、下の枠内の用語から1つ選んで、その番号を解答欄に記入しなさい。(20点)

- ( A ) とは、紙幣・硬貨といった現金を使わずにお金の支払い、受け取りを行うことである。
- ( B ) とは、物価が持続的に上昇する状態である。
- ( C ) とは、法人税や所得税などの税率が極めて低い国・地域のことである。
- ( D ) とは、企業が利益追求、法令遵守だけでなく、あらゆるステークホルダーの多様な要求に対し適切な対応をとる義務があることを示す。
- ( E ) とは、エンジン車から電気自動車への転換を目指す動きのことである。
- ( F ) とは、定額料金を支払うことで、商品やサービスを継続的に購入・利用するビジネスモデルのことである。
- マーケティングの4Pとは、価格(Price)、場所(Place)、製品(Products)、広告 ( G ) のことである。
- ( H ) とは、自国産業の保護や貿易収支の改善を優先した考え方のことである。
- ( I ) とは、商品やサービス、企画など自身のアイデアを実現するために、インターネット上で不特定多数の人から比較的少額の資金提供を募り、資金を集める方法のことである。
- 日本の令和5年度予算における社会保障費の割合は ( J ) %である。

用語

- |                         |              |                     |                 |              |
|-------------------------|--------------|---------------------|-----------------|--------------|
| 1. マイナス金利               | 2. IoT       | 3. 租税回避地 (タックスヘイブン) | 4. CSR          | 5. デイスクロージャー |
| 6. EU                   | 7. インフレーション  | 8. Player           | 9. Promotion    | 10. 保護主義     |
| 11. パリ協定                | 12. NATO     | 13. 規制改革            | 14. キャッシュレス     | 15. WTO      |
| 16. プライムレート             | 17. 営業利益     | 18. IMF             | 19. 22.1        | 20. 32.3     |
| 21. EV シフト              | 22. キャッシュフロー | 23. 損益計算書           |                 |              |
| 24. サブスクリプション (定額制サービス) | 25. ゼロ金利     | 26. ソサエティ 5.0       |                 |              |
| 27. クラウドファンディング         | 28. HV       | 29. EPA             | 30. シェアリングエコノミー |              |

問題Ⅱ 次の英文を読んで設問に答えなさい。

(30点)

著作権の都合により掲載しておりません。  
ご不便をおかけしますことをお詫び申し上げます。

(出所：NIKKEI Asia 6 AUGUST 2023 より抜粋)

(注)

seasonal influenza	季節性インフルエンザ
reclassification	再分類、分類し直し
official curbs	公的規制
infection	感染症
shun	避ける
Roughly	大体、ざっと
pandemic	世界的な大流行、パンデミック
teleconferencing	通信会議、テレコンファレンス
properly	適切に
struggle	苦勞する

設問 1 以下の a.~d.の文章が、下線部(1)および図表「Not all Japanese go back to the office post-COVID」の内容と合っている場合は ○ 、誤っている場合には × を解答欄に記入しなさい。

- a. 全体では 60%以上の労働者が週に 5 日以上オフィスに出勤している。
- b. 製造業の労働者の半数は、オフィスに出勤するのは週に 4 日以下である。
- c. IT やコンサルタント業界では、週に 5 日以上オフィスに出勤しているのは約 3 分の 1 にとどまっている。
- d. 金融業界は、(調査した業界の中では) 一番オフィスに出勤する頻度が低い。

設問 2 下線部(2)について、日本語に訳しなさい。

設問 3 下線部(3)について、日本語に訳しなさい。

設問 4 下線部(4)について、日本語に訳しなさい。

設問 5 下線部(5)について、日本語に訳しなさい。

設問 6 下線部(6)について、本文の内容を踏まえて、150 字程度であなたの考えを述べなさい。

設問 7 本文の内容をわかりやすく伝えるためのタイトルを 50 字程度で考えなさい。

### 問題Ⅲ

あなたの希望する研究テーマについて、(1) 研究の概要、(2) 研究の背景と目的、(3) 研究方法と計画、の項目を含め、300 字程度で論じなさい。 (50 点)

2024 年度  
城西大学大学院経営学研究科  
第一次入学試験解答用紙

受験番号

氏名

---

問題 I

A	B	C	D	E
F	G	H	I	J

問題Ⅱ

(1)

a.	
b.	
c.	
d.	

(2)

--

(3)

--

(4)

--

(5)

--

(6)


100

200

(7)


40

60



